

農家のための  
最新情報

めぐり  
最前線



※防除薬剤の数字は、安全使用基準【希  
積倍数・(収穫何日前まで使用可能か  
/通算使用可能回数)】を表していま  
す。農業安全使用基準を守り、使用し  
てください。

水  
稲



●病害虫防除

▽田植え3日前〜当日

・スクラム箱粒剤 (50g/箱)

\* 田植え直前よりも、前日〜3日前に処  
理すると効果が安定します。

◎ジャンボタニシ

・ジャンボたにしくん 1〜2kg/10a  
(60日前/2回)

\* ジャンボタニシが本剤を食べることで  
殺菌効果を発揮します。また、水中に  
溶出された農薬成分により食害抑制効  
果が現れます。散布後7日間程度は湛  
水状態にし、落水やかけ流しはしない  
ようにしましょう。

《耕種防除》

①水取り口と排水溝に3〜6mmの網目を  
張りましょう。

②代かきを丁寧に行い、田面を均平にす  
るとともに、田植え後はできるだけ浅  
水管理してください。

③貝および卵塊を捕殺しましょう(卵は  
つぶしてください)。

●元肥

品種や土質によって施肥量を調節しま  
しょう。キヌヒカリは初期分けつ(株張  
り)を促すために、栽培ごよみの元肥量  
より1割程度増やしてください。

●除草(一発処理)

散布後1週間は止め水管理し、水持ち  
の悪い圃場では粒剤を使用しましょう。  
水が切れそうになった場合は、水口から  
少しずつ水を入れて水深を保ってください  
い。

《粒剤》

・エンペラーキロ(粒) 1kg/10a (移  
植時または田植え直後〜ノビエ3葉期  
ただし収穫60日まで)

《フロアブル剤》

・サラブレッドKAI(フ) 500ml/10a  
(田植え直後〜ノビエ2.5葉期、ただし  
移植後30日まで)

《バック剤》

お米の出荷は  
JAへ!

令和7年産のお申込みは、  
7月1日(火)まで

JAは農業所得向上に向け、全力で取り  
組んでいます。出荷はJAにぜひ。最寄  
りの支店、営農センターまでお申込みく  
ださい。

・エンペラージャンボ 25g×10個/  
10a (田植え直後〜ノビエ3葉期、た  
だし移植後30日まで)

・サンパンチ1キ(粒) 1kg/10a  
(移植後15日〜ノビエ3.5葉期但し収穫  
60日前/1回) (湛水散布)

・クリンチャーバスマE(液) 液量1000  
ml・希釈水量70〜100ℓ/10a

(移植後15日〜ノビエ5葉期但し50日  
前/2回) (落水散布)

藻類発生時のポイント

藻類発生に除草剤を散布すると、効果  
が現れないばかりか薬害を生じるおそれ  
があるため、藻類がなくなつてから除草  
剤を散布してください。

・モゲトン(粒) 3kg/10a (ウキクサ  
類、藻類の発生初期〜発生盛期、但し  
収穫45日前まで/3回)

田植後の水管理

田植後は苗の活着を良くし、初期生育  
を促進させ、有効茎数を確保することが  
重要になります。除草剤散布後、1週間  
程度経過してから浅水管理(2〜3cm)  
を行い、水温と地温を上げて初期生育を  
促進させましょう。

新シヨウガ

●収穫

ハウスシヨウガの収穫適期は、植付け  
後150〜180日、主茎の葉数が25〜26枚頃で  
す。収穫が遅れると肌が悪くなるため適  
期収穫を励行してください。

また、収穫したシヨウガを畑で乾燥さ  
せ過ぎると、汚れが落ちにくくなり、品質  
が低下します。収穫前は灌水をして土壌  
を湿らし、収穫したシヨウガは布で覆うな  
どし、早めに水洗いするようにしましょう。

●追肥

半促成栽培では、主茎の葉数が10枚頃  
を目安に行ってください。

●土寄せ

土寄せは一度に多くのせ過ぎると、塊  
が長くなり塊茎が腰高となります。また、  
浅いと茎元が緑色となり品質が低下する  
ので、塊茎の上3〜5cm位を目安に行つ  
てください。

●病害虫防除

◎アワノメイガ  
・パダンSG(溶) 150倍 (7日/5回)

・フェニックス(顆) 2000〜4000倍(前日/2回)

◎紋枯病

・バリダシン(液5) 800倍(14日/4回)  
・モンカット(フ40) 2000倍(3日/6回)

◎根茎腐敗病

・ランマン(フ) 500〜1000倍(2〜3ℓ/m)  
(30日/3回) \* 土壌灌注  
・ユニフォーム(粒) 18kg/10a (30日/3回) \* 生育期土壌表面散布

発病が見られたら、発病株およびその周辺の数株を除去し、畦波板で仕切るなどし、発病部分を隔離してください。



●着果

乾燥が続くと肥大、着果ともに悪くなります。灌水パイプと併せて畦間灌水をすることともに、適期防除を心掛けてください。

●病害虫防除

◎うどんこ病  
・シグナムWDG 2000倍(前日/2回)  
・パンチヨTF(顆) 2000倍(前日/2回)  
・パレード20(フ) 2000〜4000倍(前日/3回)  
◎灰色かび病  
・アフエット(フ) 2000〜4000倍(前日/3回)  
・ロフール(水) 1000〜1500倍(前日/4回)  
◎ハダニ類  
・ダントロン(フ) 1000〜2000倍(前日/3回)  
・ニッソラン(水) 2000〜3000倍(前日/2回)  
◎アザミウマ類  
・プレオ(フ) 1000倍(前日/2回)

・ディアナSC 2500〜5000倍(前日/2回)  
◎アブラムシ類  
・ウララDF 2000〜4000倍(前日/2回)

・コルト(顆) 4000倍(前日/2回)

●整枝・剪定

枝葉が混み合っていると日照・通風不足で品質が低下します。小枝や徒長枝など不要な枝を収穫時に除去してください。



早熟栽培では収穫量が増え、普通栽培では着果の序盤になります。

●敷きわら

乾燥と雑草の発生を抑えるとともに、病害虫発生防止のために、つるの伸長に合わせて敷きわらを敷いてください。

●追肥

・ニューパワーユーキ262 (40kg/10a) または  
・BMSーパー野菜君 (60kg/10a)  
\* 時期や量は、株の生育や気象、土壌条件により加減してください。

●パット敷き・玉回し

地面に接している果皮色が白くならないよう、果実が20cm程度になったらパットを敷いてください。また、均一に着色するように玉回しを行ってください。

●種採り

種採り用のトウガンは、1番果または2番果を用います。長円形で整っており、濃緑色でずしり重いもの、病害虫や日焼けのないものを選んでください。果実にわらを被せてください(日焼けによる

腐り防止)。果実表面に白い粉が現れたら種採り用としての収穫時期です。



●整枝・摘葉

親づると子づる(2本)の3本に仕立て親づるは25節目以下で摘芯し、子づるは10節目(腰の高さ位)と15節目(胸の高さ位)を残してください。茎葉が混んでくると落花や不良果が生じるため老化や病気になった葉を摘葉してください。

●病害虫防除

▽6月上旬  
◎疫病・うどんこ病・炭そ病・べと病  
・ジマンダイセン(水) 600倍(前日/3回)  
◎アザミウマ類・ハモグリバエ類  
・ハスモンヨトウ・ハダニ類  
▽6月中旬  
◎うどんこ病・コナジラミ類  
・パルミノ(フ) 2000倍(前日/3回)  
◎ハダニ類・ミナミキイロアザミウマ・ミカンキイロアザミウマ・ウリノメイガ  
・コテツ(フ) 2000倍(前日/3回)  
▽6月下旬  
◎うどんこ病・灰色かび病・べと病  
・ストロビー(フ) 3000倍(前日/3回)  
◎アブラムシ類・アザミウマ類・コナジラミ類・ウリハムシ  
・モスピラン(顆) 2000倍(前日/3回)



●整枝・摘葉

側枝は花の上1葉残して摘芯し、収穫後はその下の1芽を残し切り戻します。また、葉が混み合っている部分や老化し黄色くなってきた葉は摘葉してください。

●病害虫防除

▽6月中旬  
◎灰色かび病・うどんこ病  
・シグナムWDG 1500倍(前日/3回)  
◎アブラムシ類・コナジラミ類・アザミウマ類・ハダニ類  
・モベント(フ) 2000倍(前日/3回)  
▽6月下旬  
◎うどんこ病・すすかび病  
・ストロビー(フ) 3000倍(前日/3回)  
◎コナジラミ類・アザミウマ類・ハダニ類・ハスモンヨトウ・ハモグリバエ類  
・グレーシア(乳) 2000倍(前日/2回)



今月は収穫作業です。

青梅収穫適期は、毛じ(表面に生えている毛のようなもの)が抜けて果面に光沢が出てきた頃が目安です。樹冠上部や日当たりのよい場所は成熟が早いいため、注意して収穫してください。

## モモ



今後は着色管理に注意し、除袋作業と反射マルチの敷設を行ってください。

除袋が早いと小ひびが発生し、遅いと着色前に熟期がくるため採り遅れに注意してください。目安は、果実全体は白っぽく抜けているが果頂部と縫合線部に青みが残る頃です。

### ●病害虫防除

▽6月中旬

◎黒星病・灰星病

・ストロビーDF 200倍(前日/3回)

または

・トリフミン(水) 100倍(前日/3回)

◎シンクイムシ類

・フェニックス(フ) 400倍(前日/2回)

▽6月中下旬

◎クビアカツヤカミキリ

・モスピラン(顆) 200倍(前日/3回)

## カキ



梅雨をむかえるため、日照条件を改善するように突発枝の整理等、新梢の管理を行ってください。

### ●摘蕾・摘果

摘蕾は終了していますが部分的に枝などで見落とし分の蕾や傷果、奇形果を取り除いてください。

### ●病害虫防除

▽5月下旬～6月上旬

◎うどんこ病・落葉病・炭そ病

・灰色カビ病

・オンリーワン(フ) 200倍(前日/3回)

\*着色期まで

◎アザミウマ類・カンザワハダニ

・コテツ(フ) 200倍(14日/2回)

＊果実黒変果軽減のため、バイカルティ100倍(一/3回)を加用してください。

▽6月中・下旬

◎落葉病・炭そ病

・シマンダイセン(水) 600倍(45日/2回)

または

・ペンコゼブ(水) 600倍(45日/4回)

◎カイガラムシ・チャノキイロアザミウマ

・コルト(顆) 200倍(前日/3回)

## ミカン



6月は、新梢や果実の生育が進み、病害虫も活発になりますので防除を徹底してください。

### ●病害虫防除

▽6月上中旬

◎黒点病

・エムタイファー(水) 600倍(60日/2回)

＊かんぎつ類では収穫前日数が(90日)と異なるため注意してください。

◎ミカンハダニ

・マシン油乳剤(97%) 200倍(一/一)

または

・ダニコング(フ) 400倍(前日/1回)

◎ゴマダラカミキリ・チャノキイロアザミウマ

・アドマイヤー(フ) 300倍(14日/2回)

◎浮皮・果皮障害軽減

バイカルティ100倍(一/3回)を6～

9月防除薬剤に加用してください。

## 土壌分析をしましょう！

土壌分析を希望する方は、乾燥させた200g程度の土を袋に入れ、住所・氏名・電話番号と品目名(水稲・キャベツ・ミカン等)を記入し、**6月17日(火)までに各営農センターまでご持参ください(1点500円)**。分析結果は7月中旬ごろにご連絡いたします。

## 田植機レンタルサービス 申し込み受付中!!

### レンタル利用対象者

わかやま地域の組合員

### 利用時間

利用時間の単位は1日(8:30～17:00)です。  
※上記利用時間以外はご相談ください。

### お願い

レンタル農機は組合員皆さまの資産です。  
適正な使用を心掛けてください。

### 田植機レンタル料金表(税込)

	平日	土・日・祝日	洗浄料
乗用田植機 〔4条植え 施肥機なし〕	27,000円	32,000円	1,000円

農機レンタルサービスのお申込み、詳しい利用方法・利用規約については、最寄りの営農センターにお問い合わせください。



地域の活動を  
お届けします！

ふれあい TOPICS トピックス

第10回営農指導員活動報告会  
持続可能な産地を目指す  
児玉副センター長が金賞に輝く

わかやま地域の営農指導員活動報告会を開き、9人の営農指導員が活動と研究の成果を発表。審査の結果、「産地をブラッシュアップ！ 100年続く白菜産地を目指した取り組み」を発表した中央営農センターの児玉常義副センター長が大賞の金賞に輝きました。

児玉副センター長は、資材高騰による収益減少、生産意欲低下の打開策として、厳寒期（2月）の結束ハクサイに着目。高齢化する農業者の作業負担軽減を含めた2面から産地振興を図ったことを報告しました。

厳寒期のハクサイは霜害で品質が低下しやすく、紐などで外葉を縛って防ぎます。一方、現場では「結束作業は大変」「見合う価格がでるのか」と敬遠する声が挙がっていました。

そこで児玉副センター長は、通常と結束出荷の価格差過去3力年の平均値を算出し、結束作業の有益性を伝えて推進。中腰で作業をする負担の軽減対策として、立つままできる独自の結束法を考案し、紹介しました。

生産者も独自の結束法を考案す

るなど浸透し、結束者数と作付面積が増加。厳寒期の品質維持は市場へのPR効果が高く、令和6年度産は10アールあたり約20万円の増収を果たしました。

昨今、国内農業の環境は厳しさを増し、維持、拡大は喫緊の課題となつています。児玉副センター長は「儲かる姿があれば、新規就農者の増加にもつながる」と、展望を見据えています。



研究会「寄付講義プラス」  
資質向上につながる研究を

和歌山大学で開講した令和6年度JAわかやま寄付講義のJA職員受講生が研究会「寄付講義プラス」を始動しました。

メンバーは中堅職員10人。県1JAの誕生に際し「新JAと大学周辺地区の農業を紹介して、学生に存在感を示したい」と意欲的です。指導教員の同大学経済学部の岸上光克教授は「新たなJA像を考え、資質向上につながる研究を」と期待を寄せていました。

研究の成果は、今年度の寄付講義と経済学部専門科目「アグリビジネス論」で代表者が発表します。寄付講義は一般聴講も受け入れています。ぜひ、ご受講ください。



よここび会親睦旅行  
世界遺産の旅、広島へ

令和6年度よここび会親睦旅行の行き先は、広島県です。「世界遺産巡る広島の旅2日間」に会員63人が参加しました。

1日目に訪れたのは広島の新しい観光名所「おりづるタワー」。屋上展望台「ひろしまの丘」から街並みを一望し、隣原爆ドームでは戦禍を偲びました。

2日目は、日本三景の1つ、安芸の宮島「厳島神社」を参拝。海上に建つ神秘的な美しさに魅了されながら、これからもケガや災害に遭わないように願掛けをしました。海上自衛隊呉史料館にも立ち寄り、本物の巨大潜水艦を見学。実りある2日間となりました。



ふれあい TOPICS トピックス

消防訓練  
有事に備えて意識を高める

わかやま地域本部で消防訓練を実施しました。来店者の安全を確保しつつ、迅速な対処と避難ができるよう、職員の意識向上を目的としています。

本館の食堂で火災が発生したと想定。火災報知機を作動させ、連絡班の模擬通報から避難経路への誘導、消防班が初期消火活動をする一連の流れを訓練。避難完了後は、中央営農センター前で水消火器での消火活動の体験もしました。有事の際は火や煙などに襲われ、訓練以上の対処が必要となります。半田地域本部長は「日ごろから意識して業務に取り組むこと」と指導しました。



11 防災訓練  
13 防災訓練

キラキラ女性会

女性会活動

自衛隊和歌山地方協力本部を招き、防災訓練を中央営農センターで実施しました。100人を超える会員が参加。「被災時の防災バックが命を繋ぐ」として、水や食料などの事前準備の必要性を学んだあとは、布と棒を使った止血、毛布を使った担架の作成・運搬方法、救助に役立つロープの結び方などの実技を訓練しました。

今後30年で南海トラフ巨大地震が起きる確率は80%。自然災害はいつ起こるか分かりません。島本副会長は「被災時に学んだことをすぐに思い出せるように、継続して企画していきたい」と話していました。



女性会活動

「令和6年度フードドライブ活動」の最終回は、東ブロックの強化月間。飲食料品50点を寄付しました。合併しても、地域独自で思いやりのリレーは続きます。鳥羽東ブロック長は「支え合いの気持ちを広げていきたい」と展望を述べました。今年度は6月から始まりです。



女性大学第4回講座

女性大学第4回講座は、元の食材を使って楽しく料理♪メニューは「鶏むねブロッコリーマスタードしょうゆ」「豆腐とにんじんのナゲット」など5品です。なかでも、ブロッコリはJA職員が育てたもの。生産者を身近に感じる食材に、地産地消への関心を呼び出す講座となりました。



「もったいない」を「ありがとう」に変えよう!

女性会わかやま地域本部は、今年度も **フードドライブ** を実施します!

たすけあい強化月間

- 西ブロック 令和7年 6月20日(金)~27日(金)
- 南ブロック 令和7年 12月15日(月)~22日(月)
- 北ブロック 令和7年 8月20日(水)~27日(水)
- 東ブロック 令和8年 2月20日(金)~27日(金)
- 中央ブロック 令和7年 10月20日(月)~27日(月)

フードドライブとは家庭で使いきれない食品を持ちより、福祉施設や必要なご家庭に寄付することです。ご提供いただける食品がありましたら、上記日程の間に最寄りの支店・営農センターまで、ぜひ、お願いいたします。

愛菜てまりっこ 6〜7月

6月10日(火)  
てまりっこの日  
月に一度の大特価!

6月16日(月)〜8月15日(金)  
お中元フェア  
愛菜てまりっこのおすすめギフト!

7月31日(木)までのご予約、ご購入は  
早期割引で承ります!

6月27日(金)〜6月28日(土)  
感謝セール  
旬の農産物を感謝価格でご奉仕!!

7月7日(月)  
七夕フェア  
七夕にちなんだセールを開催!!



7月10日(木)  
てまりっこの日  
月に一度の大特価!



Instagramで  
お得な最新情報を  
発信中!

無料相談会

弁護士無料法律相談会

権利・示談・債務・相続：など、組合員の皆さまの法的な相談に、弁護士が直接ご対応します。

「開催日時」毎月第4木曜日

9時30分〜12時(お一人様30分程度)

「開催場所」わかやま地域本部2階第3会議室

6月の開催日は6月26日(木)です。

相談には予約が必要です(先着5組)。最寄りの支店またはわかやま地域本部総務部(☎471-3731)までお問合せ・お申込みください。

なお、今回の開催予定は7月24日(木)です。

年金相談会／相続・遺言相談会

社会保険労務士・税理士が直接ご対応いたします。事前予約が必要ですので、開催支店にお問い合せ・お申し込みください。

「開催日程」

6月19日(木) 六十谷支店 ☎461-0011

7月17日(木) ひがし支店 ☎471-0848

開催時間はいずれも10時〜15時です。

ローン相談会

住宅ローン・リフォームローン・カーローン・教育ローンなど。借換、お見知り、お気軽にご相談ください。

わかやまローンセンター(JAビル支店隣)

☎423-4160

平日(9時〜17時)・日曜(10時〜16時)

MY FAMILY

こくるみ  
小胡桃ちゃん(推定2オ・サバトラ)

幸前種人さん(加太)

我が家を居場所(縄張り)に、元氣よく、無事に育てたいです。



名前は友人の娘さんが命名。飼っていた「胡桃」ちゃんに「小」をつけたとのこと。幸前さん以外にはとても警戒心が強く、カメラに向ける鋭い眼光が印象的でした。

ぼが特徴の小胡桃ちゃん  
んは、幸前さんにとって初めてのペット。「吠えないし、かわいい!」と、日々を満喫しています。  
出会いは去年の1月。猫が多い加太は縄張り争いが激しく、ノラ猫にいじめられていた姿を見て「このままでは衰弱死してしまう」と、小屋をこしらえ招き入れました。  
育ち盛りの小胡桃ちゃんのごはんは1日5〜6回。毎朝6時、おねだりする顔を見るのが日課です。「僕より食費がかかる」と笑う幸前さん  
をよそにバツヤトカゲなども自ら調達。カニをバリバリ食べる姿を初めて見た

ときは絶句してしまったださうです(笑)。  
すっかり幸前さんに懐き、歩けば後ろをテクテク。お留守番もしっかりこなします。縄張り争いでノラ猫と喧嘩することはあるけども、無事に育ってくれるのを願うばかりです。

ポカポカで気持ちいいですニャー♪



冬場は温かい縁側でお昼寝。夏場は涼しい日陰で過ごします。「かわいい姿を撮影するのも楽しいし、しみ」という幸前さん。その気持ち、分かります!

小屋は段ボールで手作り。「今年立派に新調する!」と気合が入っています。

